

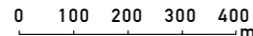
神奈川～中部

水再生センター

ザ・ヨコハマ 海風を感じながら
 横浜の観光スポットを巡る、みどころあふれるコース。平坦で歩道も整備され、休憩する公園なども豊富なので初心者でも安心できるコースです。海風を感じながらウォーキングを楽しみましょう。

神奈川区
 西区
 中区

コースの全長 8.0km



日ごろのちょっとした心がけ



お家で油を排水口に流さないでね!

雨水ますをきれいに保とう

雨水ますは雨水の下水道への入口です。落ち葉やごみでふさがれてしまうと、雨水が流れにくくなり、浸水の原因ともなります。町内清掃などの地域活動で雨水ますがきれいに保たれ、浸水が防がれています。

家庭で気をつけること

使った後の油を下水道に流すと、油が冷えて固まり、下水が流れにくくなってしまいます。油を古布などに染み込ませてごみとして捨てるなど、日ごろの「ひと工夫」によって下水管がきれいに保たれています。



下水管の中で油が固まってきているオイルボール



神奈川台場公園周辺
 横浜の開港により、江戸湾内を航行する船舶の監視役として万延元年(1860)6月に竣工した神奈川台場の跡地にある公園。現在では石垣の一部を確認できます。

臨港パーク
 横浜港とみなとみらいのビル群を臨むことができる緑地や水辺は、ゆるやかな傾斜があるのでひと休みするのに最適です。また、対岸の横浜市風力発電所「ハマウイング」の発電状況が分かる啓発表示盤も設置されています(ハマウイングがある地区は立ち入り禁止です)。

開港広場公園(下水道遺構)
 横浜は開港後、日本初の近代下水道が居留地に整備されました。開港広場には当時の煉瓦造り下水道マンホールが保存されています。

世界の広場(山下ポンプ場)
 山下公園は、関東大震災のがれきを埋め立てて作られました。海への眺望、沈床花壇のバラ、歌碑や記念碑など見どころの多い公園です。東端の世界の広場と駐車場は、山下ポンプ場の上部を利用しています。



(A)(B) 出典：ルート付近にある「ことりっぷおいしい神奈川区」および「わが町」かながわ とっておき 名産・名品の認定品の一部を掲載しています。